

平成30年7月1日

代表世話人 長田 恭一  
事務局 日清オイリオグループ

## 第9回 機能油脂懇話会（第20回 CLA 懇話会）開催のご案内

向暑の候、皆様方にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より本懇話会に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて当会は、平成22年から「機能油脂懇話会」と改称し、様々な角度から油脂の機能性に関する研究について活動を継続しており、昨年の第8回までを盛会裏に終えることができました。

本年も、大阪産業技術研究所の永尾寿浩先生を会頭に、また明治大学の長田 恭一先生にお世話いただき、第9回懇話会を以下の日程で開催します。

第1幕は、「腸における油脂代謝と健康増進」と銘打ち、近年、学術界のみならず産業界においても熱い注目を受けている、代謝された脂質成分の解析や生理機能研究の現状に焦点をあて、シンポジウムを開催することにいたしました。講演は関連分野において最先端を走る先生にお願いしております。

第2幕は、例年通りショートプレゼンテーションとして一般演題（口演）を募集させていただきます。奮ってお申し込みを頂きますようお願いいたします。

懇話会終了後、懇親会も予定しております。是非ともご参加頂きますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 開催概要

○日 時：平成30年11月3日（土）

13時～17時30分 シンポジウムおよび一般発表（受け付け開始：12時）

18時～20時 懇親会

○会 場：明治大学駿河台キャンパス（東京都千代田区神田駿河台1-1）

シンポジウム、一般発表 **アカデミーコモン 309B（9階）**

**例年と異なる建物です（次々頁の地図をご参照下さい）**

懇親会

リバティータワー サロン燦（23階）

○主 催：機能油脂懇話会

○協 賛：日清オイリオグループ株式会社

○参加費：1,000円（懇親会は別途1,000円）

2. プログラム (13:00~17:30) (予定、敬称略)

第1幕 開会の辞

「ミニシンポジウム：腸における油脂代謝と健康増進」

- 1) 「腸内細菌による油脂代謝と脂肪酸代謝産物の生理機能について」  
岸野 重信 (京都大学大学院 農学研究科) (13:05~13:55)
- 2) 「食事脂質由来腸内細菌代謝物と宿主生体恒常性維持」  
宮本 潤基、木村 郁夫 (東京農工大学 大学院農学研究院) (13:55~14:45)
- 3) 「腸内環境での脂質代謝を捉える分析技術の開発」  
池田 和貴 (理化学研究所 統合生命医科学研究センター) (14:45~15:35)

小 休 憩 (15:35~15:50)

第2幕 一般発表 5演題 (15:50~16:55)

第3幕 総合討論 (16:55~17:15)

第4幕 表彰式および閉会の辞 (17:15~17:30)

3. 懇親会 (18:00~20:00)

4. 参加を申し込まれる方へ

参加をご希望の方は、別添の「機能油脂懇話会参加申込票」に記入して、9月30日までに「kinouyushi@nisshin-oillio.com」宛にEメール添付でお知らせください

5. 発表を申し込まれる方へ

発表申し込みは下記の要領で演題・発表要旨を8月31日までに、「kinouyushi@nisshin-oillio.com」宛にEメール添付でお申込みください

6. 発表形式について

発表形式は口頭発表形式です。時間は発表10分、質疑応答3分を予定しております

発表スライドは準備の都合上、パワーポイント※でお願い致します

※Microsoft Power Point 2010 (OS: Windows) まで対応できます

7. 表彰： 一般発表の中から、優秀発表者1名を表彰させていただきます

8. 申込・問合せ先

機能油脂懇話会事務局：kinouyushi@nisshin-oillio.com

機能油脂懇話会 HP：http://kinouyushi.org/

※ご宿泊について

今次懇話会でご宿泊が必要な場合、当会で手配しますので、お手数ですがその旨ご連絡願います。

ご参考：会場周辺地図



←神保町駅

御茶ノ水駅→

発表要旨について

下記の要領に沿って作成頂くようお願い致します。また、作成した要旨はメールに添付して送付下さい（Microsoft Word での作成をお願いします）。

・要旨枚数：A4 1枚

・要旨の形式（例）

講演タイトル CL<sub>A</sub>の体脂肪低減効果に対する・・・・・・・・

発表者 ○○○○<sup>1</sup>・△△△△<sup>2</sup>・□□□□<sup>3</sup>

所 属 <sup>1</sup>○○大学○○学部、<sup>2</sup>○○大学大学院○○研究科、<sup>3</sup>○○研究所

【目的】 \_\_\_\_\_

【方法】 \_\_\_\_\_

【結果】 \_\_\_\_\_

【考察】 \_\_\_\_\_

以上